

魅力いっぱい「いとしま」

ファームパーク農力体験フェスタ

4月24日と25日、農業公園ファームパーク伊都国で、GW恒例の農力体験フェスタが開催され、多くの人でにぎわいました。

イベントには、糸島ならではのさまざまな体験コーナーが企画され、中でも、シイタケの菌打ち体験は、行列ができるほど大盛況でした。

会場には、地元野菜やつきたてのもちのほか、地元野菜をふんだんに使った豚汁や郷土料理、うめんちりも販売。来場者は、糸島のおいしい食べ物に舌鼓を打ち、満足した様子でした。



10mの長巻きすしに挑戦。崩れないように「ギュッ」

伝統の神楽、十一番を奉納

高祖神楽に大勢の観客

高祖神社の神楽殿を舞台に、500年以上の伝統を持つ高祖神楽が4月26日に行われ、全部で十一番の神楽舞が奉納されました。

神社境内には露店も並び、神楽を見ようと多くの人が神楽殿を囲みます。テレビカメラなどを抱えた報道関係者たちが、観客の間を縫って神楽舞を映像に収める姿も目立ちました。

面神楽や舞神楽、小学生による相撲神楽、保育園児によるかわいい稚児の舞など、さまざまな神楽が披露され、観客を楽しませました。



大きなタイを釣り上げるユーモラスな動きの面神楽

吹奏楽の響きが会場を包む

初めての吹奏楽祭で演奏を披露

糸島市としては第1回目となる吹奏楽祭が5月2日、伊都文化会館大ホールで開催。この日は、市内の中学校吹奏楽部など9団体が演奏を行い、会場は満席となりました。

糸島市内の吹奏楽団が一堂に会する初めての吹奏楽祭でしたが、どの出場団体も猛練習の成果が演奏の中に見えました。

楽しい曲のときは会場から手拍子、ソロ演奏の後には拍手と、ステージと客席が一体となって吹奏楽を楽しみました。



演奏中のパフォーマンス、会場を沸かせました

給食番長のわんぱく小学校

読書関連ボランティアの手作り小学校

伊都文化会館で4月25日、『給食番長』や『飼育係長』で有名な絵本作家よしながこうたく先生の「わんぱく小学校」を開校しました。

これは、「子どもの読書」ネットワーク糸島が、「子ども読書の日」にちなんで、子どもたちに本を好きになってほしいとの願いを込め、市図書館と一緒にわんぱく小学校を開校したものです。この日は、親子およそ190人が参加。こうたく先生による読み聞かせやゲーム、写真会などが行われ、楽しいひとときを過ごしました。



こうたく先生のお話に子どもたちは夢中

新緑の中でヤマメを狙う

白糸の滝、ヤマメ釣りまつり

若葉がまばゆい白糸の滝で、GW恒例の、ヤマメ釣りまつりが開催され、親子連れの家族など、たくさんの方が訪れました。

白糸の滝は、年間20万人以上の観光客が、夏の涼を楽しむに訪れます。ヤマメ釣りまつりも観光イベントの一つで、白糸行政区を挙げて、観光客のおもてなしを行っています。

まだ初夏というには低い気温でしたが、こぼれるような新緑の中での釣りを楽しもうと、多くの人が白糸の滝に集まっていました。



水の中に見えるたくさんヤマメを狙って、フィッシング

大蛇のような注連縄が海を渡る

桜井二見ヶ浦大注連縄掛祭

桜井二見ヶ浦恒例の大注連縄掛祭が、4月29日に開催され、新しい注連縄の掛け替え作業を見ようと、多くの観光客が訪れました。

この日は、大潮。お昼を過ぎると水面に隠れていた岩が顔を出しました。天候には恵まれましたが、風が強く、白い波頭が見えます。

祭典が終わると、50人ほどの氏子が大蛇のように長い注連縄を担ぎ、夫婦岩まで海を歩いて渡ります。氏子たちは、互いに声を掛け合いながら、2つの岩の間に注連縄を渡しました。



大注連縄を岩の上に引き上げ、岩と岩の間に渡しました